

くらしのヒント!

J A 事業 Q & A



JAのサービス付き高齢者向け住宅もちっことは、どんな施設ですか？

A

サービス付き高齢者向け住宅とは、バリアフリー対応の賃貸住宅です。経験豊富な介護職員が日夜駐在しており、利用者の方の健康管理や生活相談、緊急時対応を行える体制が整っているため、安心して生活を送れます。居室は1人部屋と夫婦2人部屋で全25部屋あり、入居条件は60歳以上の高齢者、または、要介護・要支援認定を受けた方です。お食事は、1階ホールで入居者の皆さんと一緒に朝昼晩の食事とおやつを召し上がります。掃除や洗濯などは、必要に応じて、訪問ヘルパーをご利用できますし、隣接するデイサービスもご利用いただけます。随時施設見学も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

一関介護福祉センターもちっこ
訪問介護員 伊藤 百合子



〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668



〒021-0901 一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

ケアコンシェルジュ



鏡開きで盛大にお祝い

祝年者による鏡開きや利用者代表の乾杯の音頭で敬老会の祝宴が始まり、楽しい時間を過ごしました。

さまざまな出し物に感動

慰問の方々が歌や踊り、ハンドベル、マジック、紙芝居などで敬老会を盛り上げてくださいました。

発信!
情報

ぷらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります



理事
小山 智
(大東)

「秋どりトマト」
始めませんか？

「令和の米騒動」の反動による米価下落や、昨までの猛暑から一転、天候不順による長雨に起因する収穫の遅れ、品質低下など、水稻栽培における悩みは尽きません。

私は非常勤理事の傍ら、普段は大東町沖田にて施設園芸でトマトを専業栽培しています。そこで皆さまに、JAトマト部会内でも推進している「秋どりトマト」を紹介させていただきます。

「秋どりトマト」とは、高単価を見込める秋の出

荷をターゲットとした作型で、部会では「秋どりトマト」と呼んでいます。「秋どりトマト」には高単価以外にも、寒冷期の作業がない、長期栽培で必要な高負荷作業の低減、水稻育苗後のハウスを利用できるなどのメリットがあり、初心者、高齢者でも始めやすい内容です。

興味を持たれた方は、ぜひJA園芸課へご連絡いただき、詳しい内容を確認していただきたいです。そして、一緒にトマト栽培を始めましょう！

世界に一つだけの
スマホポシェット

JA女性部藤沢中央支部



完成したポシェット



生活シーダーの伊東さん（右から2人目）の指導に注目する部員

活シーダーの伊東澄子さん（藤沢）を講師に迎え、端切れの布を活用しスマートフォンを収納できるポシェットを作りました。部員は異なる模様の布を思い思いに縫い上げ、かわいらしいデザインをした自分だけのポシェットを作り、完成を喜びました。

JA女性部
藤沢中央支
部は9月17日
手芸教室を開
きました。生

皆さんの声 お届けします！

こしえるびとの紹介を見るたびに、将来に期待が持てます。消費で応援したいです。

花泉町 Iさん（70代）

改めて災害に対する「備え」の大切さを実感しました。非常用品の確認をします。

大東町 Oさん（70代）

涼しくなりましたね。昨年は、10月になっても暑かったのを覚えています。夜になると虫も張り切って鳴いているような気がします。

藤沢町 Mさん（60代）

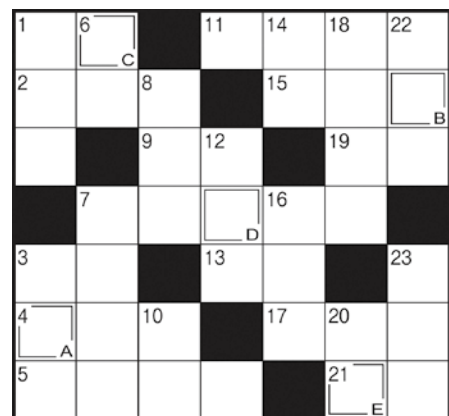
とにかく雨が多過ぎます。青空や秋風がほしいです。

千厩町 Oさん（60代）

以前は苦手だったゴーヤやミョウガ、シシトウなどが、とてもおいしく感じられるようになり、夏野菜の楽しみ方が増えました。

大東町 Sさん（50代）

クロスワード◎パズル

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は？

ヨミのカギ

タテのカギ

- ① 食えば鐘が鳴るなり法隆寺（子規）
② ヒトコブだったたりフタコブだったり
③ 味噌煮にしてもおいしい魚
④ 元のものから分かれ出る。新たな問題が——する
⑤ 橋につけられた柵
⑦ 油絵を描くのに使う布。画布ともいいます
⑨ ——の上に三年
⑪ 転居、屋移りともいいます
⑬ 漢字から作られました
⑮ 歯を抜くときにかけるもの
⑰ 付けている人は誰なのかが書いてあります
⑲ 寺院に入るときくぐることも
⑳ 彼はクラスで——を抜いて足が速い
- ① おでんにつける黄色い薬味
③ アフリカ大陸北部に広がる——砂漠
⑥ 仏花によく使われます
⑦ 運動会の競技のひとつ
⑧ 小豆は昔、赤い——と呼ばれました
⑩ えんべうがある魚介類
⑫ ダーウィンが提唱した——論
⑭ 夫の配偶者です
⑯ 皮がむきやすい黄色い果物
⑰ 秋桜ともいわれる花
⑲ いざというとき、体を膨らませる魚
⑳ 酒などを買う前に、味や香りを確認
㉑ 『考える人』で知られる彫刻家

正解者の中から10名に図書カード（500円分）をプレゼントします。

郵便はがきの裏に次の①～③をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え
② 身近な話題や本誌へ一言
③ あなたの住所、氏名、ふりがな、年齢

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします！」コーナーに掲載させていただく場合があります。

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募は FAX (21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和8年10月28日（水）（当日消印有効）

皆さまからのご応募お待ちしております。

当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

▼9月号の答え

1	イ	ワ	シ	グ	モ	オ
2	イ	モ	シ	モ	シ	ヤ
3	ジ	ン	ド	イ	ツ	ゴ
4	ユ	ウ	ア	ク	ロ	コ
5	ウ	ワ	バ	ミ	フ	ロ
6	ゴ	イ	シ	ラ	ン	
7	ヤ	リ	ズ	ム	カ	ン

9月号の答えは「クツワムシ」でした。